

令和3年第3回北海道議会定例会 一般質問 **特別発言**

年月日 令和3年9月28日(火)

質問者 民主・道民連合 広田 まゆみ 議員

質 問	答 弁
<p>一 ゼロカーボン北海道の実現と地域環境権などについて</p> <p>ただ今、知事からご答弁いただきましたが、ここは知事と政策議論をする場だというふうに認識していますが、この間残念ながら色々な指標ですとか、政策の方向性についての答弁は、手続論に終始をしているというのが、実情ではないかと思えます。全庁体制についてのお話がありましたが、その組織を動かすにはやはり知事ご自身が自分自身の目指すその方向性をより明確に打ち出されるべきじゃないかと私自身は思います。</p> <p>そこで、私としては提案させていただきたいと思えますが、全国最年少の知事であるという強みを活かしてですね、知事ご自身が自分の中にきちんと柱を持っていただくために、例えば、地域振興条例の中には、道民の意見をしっかり聞くと、そして、その地域振興を担っていく人材を育成するというその中身があります。そういう意味では、前回の、昨年的一般質問の中でも事例として挙げましたけれども、浦幌スタイルや例えば安平町など子供がしっかり政策形成に参画をしている事例があります。少なくとも知事ご自身が今、明確にビジョンを示されないのであれば、子供参画など全国最年少である知事の強みを活かしたゼロカーボン戦略について、地域戦略について検討されるよう強く指摘を申し上げまして知事が明確なビジョンを北海道の未来のために打ち出されますことを指摘を申し上げまして、特別発言とさせていただきます。</p>	